

# 市議会だより200号発行記念特集Ⅱ

## これまでの議会 これからの議会

鶴ヶ島市長

鶴ヶ島市議会議長

齊藤芳久

山中基充

つるがしま市議会だより第200号を記念して、令和4年5月13日(金)に齊藤市長と山中議長が対談を行いました。最初に、齊藤市長に市政運営についてのお考えをお聴きし、その後、意見交換を行いました。

### ●2期目を迎えて

市長 今、市は「しあわせ共感 安心のまち つるがしま」を目指しています。行政のサイクルを大きく早く回し、様々な案件を進めていきたいと思っています。もっと、時間が欲しいです。

### ●市の魅力のアピール

市長 鶴ヶ島は、特別に目立つものはないけれど、交通の便がいい。大きな災害がない。急な傾斜地がない。こうしたところが魅力の住みやすいまちです。自治会や地域支え合い協議会の活動も活発で、地域の皆さんが活躍しているまちでもあります。

議長 鶴ヶ島は、地域の包容力が大きいですね。脚折の雨乞行事など、地域で助け合ってきた歴史と新しい人の力を受け入れる土壌があると思います。

### ●市民が住み続けたいと思うまちづくり

市長 まちとして選ばれるには、誰もが安心して暮らせるということが必要でしょう。出産、子育て、高齢者支援など充実した福祉。そして教育。働く場もある。それらは是非揃え



齊藤市長は、現在、市長として2期目。それ以前は市議会議員として活動され、議長も務められました。

たいと思っています。  
議長 市の良さをもっとアピールできたらいいと思います。いいところに気付けば、鶴ヶ島に住んでいたい気持ちになるのではないのでしょうか。

### ●選挙に関心を持ってもらうには

議長 法改正により、18歳から投票できるようになりましたが、その前から、議会や政治と接する機会があるといいなと思います。そして、有権者となって、まちづくりとつながっていくのが大切かなと思います。

市長 私は、選挙の際に公約を出しましたが、残念ながら無投票になってしまいました。例えば、学校再編など新たな市

### ●令和3年

- ・ 広報広聴委員会を新設
- ・ 政策検討会議を新設
- ・ タブレット端末を導入
- ・ 議会報告会をオンラインで開催
- ・ Twitterを開始

### ●令和4年

- ・ 市議会業務継続計画を策定

これからも議会改革は続きます